

〔資料：家庭・保護者対象調査〕

保護者各位

東京都教職員研修センターでは、今年度、子どもの教育に関して学校から家庭への働きかけや取り組みの在り方についての研究を進めています。そこで保護者の皆様からご協力をいただき、子どもたちが健やかに育つことをめざした家庭と学校との連携のあり方を考えるための基礎資料を得たいと思います。

つきましては、下記の要領でアンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

記

1. 質問は、この調査票を持ち帰ったお子さまについて、ご回答願います。
2. 調査は無記名です。ご協力いただいた調査票は、東京都教職員研修センターで直接統計処理いたします。その際、特定の個人、学校として集計することはいたしません。
3. お書きいただいた調査票は、お子さまが学校から持ち帰った封筒に入れ、封をして、お子さまを通じて担任の先生にお渡しください。

ご提出日 月 日()まで

問い合わせ先

東京都教職員研修センター研究課
統括指導主事 今 直樹
研究主事 内田純一
電話 03 - 5434 - 1974

【1】この調査票を持ち帰ったお子さまの学年を()にお書きください。

- 小学校 ()年生
中学校 ()年生
高等学校()年生

【2】 この1, 2年を振り返って、お子さん(この調査票を持ち帰ったお子さん)を育てる上での情報や話題を誰(どこ)から得ましたか。下記の中から多かつたものを選んで数字に をつけてください。(いくつでも)

- | | | | | |
|----------------|-------------------|------------|---------|----------|
| 1 配偶者 | 2 親 | 3 親戚 | 4 学校の教師 | 5 学校の管理職 |
| 6 子どもが通う学校の保護者 | 7 友人 | 8 職場の知人 | 9 近所の知人 | |
| 10 医師やカウンセラー | 11 行政の相談員(民生委員など) | 12 テレビや本など | | |
| 13 講演会など | 14 インターネット | 15 その他() | | |
| 16 特にない | | | | |

【3】 お子さん(この調査票を持ち帰ったお子さん)とのことについてお伺います。選択肢「はい」「どちらともいえない」「いいえ」のうち、最も近いものを選んで数字に をつけてください。

- | | はい | どちらともいえない | いいえ |
|---------------------------------|---------|-----------|-----|
| (例) 1 | _____ | _____ | 3 |
| (1) 子どもは学校のことをよく話してくれる。 | 1 _____ | 2 _____ | 3 |
| (2) 子どもが日頃何を考えているかはだいたいわかっている。 | 1 _____ | 2 _____ | 3 |
| (3) 子どもと意見が異なる時はお互いが納得いくまで話し合う。 | 1 _____ | 2 _____ | 3 |
| (4) 子どもと話をするのが好きである。 | 1 _____ | 2 _____ | 3 |
| (5) 「しなさい」と言っは、うるさがられることが多い。 | 1 _____ | 2 _____ | 3 |
| (6) 子どもの気分を害さないように気を使っている。 | 1 _____ | 2 _____ | 3 |
| (7) 子どもを育てることで我慢ばかりしている。 | 1 _____ | 2 _____ | 3 |
| (8) 子どもにどう接したら良いか分からなくなるときがある。 | 1 _____ | 2 _____ | 3 |

【4】 家族のことについてお伺いします。以下(1)から(6)について、「まったくない」「たまにある」「ときどきある」「よくある」「いつもある」の中から最も近いものを選んで数字に をつけてください。

- | | い
つ
も
あ
る | よ
く
あ
る | と
き
ど
き
あ
る | た
ま
に
あ
る | ま
っ
た
く
な
い |
|---------------------------|-----------------------|------------------|----------------------------|-----------------------|----------------------------|
| (例) 1 | — | — | 3 — | 4 — | 5 |
| (1) 家族で何かをする時は、みんなで一緒にする。 | 1 — | 2 — | 3 — | 4 — | 5 |
| (2) 余暇の時間は、家族で一緒に過ごしている。 | 1 — | 2 — | 3 — | 4 — | 5 |
| (3) 困った時、家族に助けを求める。 | 1 — | 2 — | 3 — | 4 — | 5 |
| (4) 家族はお互いに結びつきが強い。 | 1 — | 2 — | 3 — | 4 — | 5 |
| (5) 家族を引っ張っていく者が決まっている。 | 1 — | 2 — | 3 — | 4 — | 5 |
| (6) 家族のきまりは、必要に応じて変わる。 | 1 — | 2 — | 3 — | 4 — | 5 |

【5】 学校や他の保護者とのかかわりについてお伺いします。この1, 2年を振り返って、以下(1)～(10)について「よくあてはまる」「あてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の中から一つを選んでつけてください。

	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
(1)学校からの家庭に送られてきた「たより」には、欠かさず目を通すようにしている。				
(2)学校の出来事で不明なことがあったら、学校に確かめるようにしている。				
(3)学校の行事（授業参観や保護者会、運動会など）に参加して、子どもの新しい面を発見した。				
(4)学校での教師の話や保護者会での話が、自分自身の子育てに参考になった。				
(5)子どもを育てることで何でも率直に相談できる保護者同士の関係が出来ている。				
(6)自分の子どもだけではなく、学級・学校全体の様子を意識して見るようにしている。				
(7)家庭の教育方針と学校の方針で、相互理解が不足していると感じることがよくある。				
(8)子どものことについて学校に言いづらいことや相談しづらいことがある。				
(9)学校はもっとしっかり子どものしつけをやってほしいと思う。				
(10)学校から家庭の教育に対してあれこれと言い過ぎると思う。				

【7】 今後、子どもの教育に関する学校から家庭への働きかけや取り組みとして、どのようなことが必要だと思いますか。あなたご自身に対してではなく保護者一般に向けてのこととして自由にお答えください。

ご協力ありがとうございました

【6】 この1, 2年を振り返って、学校での活動や学校からの働きかけがきっかけで、家族で話し合ったり、子どもの教育について自らの考え方を振り返ったりしたことがありますか。下記の中からそのきっかけを選んで数字にをつけてください。(いくつでも)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1 通知表 | 2 学校からのたより |
| 3 家庭訪問や個人面談 | 4 担任等からの個別連絡 |
| 5 進路指導 | 6 授業参観 |
| 7 保護者参加型の授業 | 8 保護者会 |
| 9 学校の行事 | 10 P T A 活動 |
| 11 テストや学習結果 | 12 部活動等 |
| 13 学校での学習や生活を通した子どもの成長 | 14 学校から子どもが持ち帰った課題 |
| 15 その他 () | |
| 16 特にない | |

〔資料：教員対象調査〕

調査に協力して下さる先生へ

東京都教職員研修センターでは、今年度、学校から家庭への働きかけや取り組みの在り方についての研究を進めています。そこで教職員の皆様からご協力をいただき、子どもたちが健やかに育つことをめざした学校と家庭との連携・協力の在り方を考えるための基礎資料を得たいと思います。

なお、調査は無記名です。回答できる範囲でお答え下さい。ご協力いただいた調査票は、東京都教職員研修センターで直接統計処理いたします。その際、特定の個人、学校として集計することはいたしません。日頃、ご自身が思っているまま感じているままをお答え下さい。ご協力のほどよろしく願いいたします。

〔問い合わせ先〕 東京都教職員研修センター研究課
統括指導主事 今 直樹
電話 03 - 5434 - 1975
研究主事 内田純一
電話 03 - 5434 - 1974

【1】はじめに

(1) 現在の所属

小学校 中学校 高等学校

(2) 教職経験年数

今年度()年目

【2】この1、2年を振り返り、家庭や保護者の状況について、(1)から(8)について、「よくあてはまる」「あてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の中から一つを選んでつけてください。

	よくあて はまる	あてはま る	あまりあて はまらない	あてはま らない
(例)	1 ———	2 ———	3 ———	4 ———

- | | | | | |
|-----------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| (1) 学校が発信する情報を家庭はきちんと受け止めていると感じる。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (2) 保護者の多くは、学校に協力的だと感じる。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (3) 保護者同士の間で互いに育ち合う関係ができていると感じる。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (4) 子どもと保護者との対話の時間が少ないと感じる。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (5) しつけができてない家庭が多いと感じる。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (6) 自分の子どもしか見えていない保護者が多いと感じる。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (7) 授業参観等での保護者の私語が多いと感じる。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (8) 保護者同士でかかわりをもつのが苦手な保護者が多いと感じる。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |

【3】この1、2年を振り返り、家庭や保護者との日頃のかかわりについて、(1)から(8)について、「よくあてはまる」「あてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の中から一つを選んでつけてください。

	よくあて はまる	あてはま る	あまりあて はまらない	あてはま らない
(例)	1 ———	2 ———	3 ———	4 ———

- | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|
| (1) 機会を見つけては保護者との話し合いをもつようになっている。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (2) 子育てについて保護者と本音で語り合っているほうだ。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (3) 他学級・他学年の保護者とも話し合う機会が多いほうだ。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (4) 家庭や保護者の様子について他の教師と情報交換をしている。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (5) 保護者の協力を得ながら学校・学級運営を進めている。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (6) 保護者は、いつでも気軽に学校・学級を訪問できる。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (7) 保護者会では、保護者の関心を高めるような工夫をしている。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |
| (8) 家庭との関係で問題があったときは、校内全体で取り組む体制が出来ている。 | 1 ——— | 2 ——— | 3 ——— | 4 ——— |

【4】学校と家庭との関係について、あなたのお考えをお聞きます。(1)から(6)について、「よくあてはまる」「あてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の中から一つを選んでつけてください。

	よくあて はまる	あてはま る	あまりあて はまらない	あてはま らない
(例)	1	2	3	4

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| (1)学級での生活や授業等が児童・生徒の成長に与える影響は、家庭における影響に比べると微々たるものである。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (2)家庭で「しつけ」られていない児童・生徒に対しては、学校での生活指導の効果は、ほとんどない。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (3)児童・生徒の「やる気」や学業成績は、家庭に影響されやすいものなので、教師にできることは限られている。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (4)保護者が学校に関心を持たなければ、教師のやる気が向上しないのもしかたがないことだ。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (5)保護者の協力がないと、教師は、児童・生徒の誤った行動を修正することが難しい。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (6)連携・連絡を密にするなど、教師の働きかけによって、保護者の意識や考え方を変えることができる。 | 1 | 2 | 3 | 4 |

【5】この1, 2年を振り返り、学校での日頃の取り組みがきっかけで、家庭や保護者の意識や行動が変わったと実感したことがらについて伺います。

(1)下記の中から、その場面やきっかけを選んで数字にをつけてください。(いくつでも)

〔家庭や保護者への働きかけ〕

- | | | | | |
|---------------|----------|----------|---------|-------------|
| 1. 学校だより | 2. 学年だより | 3. 学級だより | 4. 通知表 | 5. 家庭訪問 |
| 6. 個人面談 | 7. 進路指導 | 8. 授業参観 | 9. 電話相談 | 10. P T A活動 |
| 11. 保護者参加型の授業 | 12. 保護者会 | | | |

〔児童・生徒を通じた働きかけ〕

- | | | | |
|-------------|---------------|----------|----------|
| 13. 学習指導 | 14. 宿題や家庭での課題 | 15. 生活指導 | 16. 教育相談 |
| 17. 学校行事 | 18. 部活動等 | | |
| 19. その他 () | | | |
| 20. 特にない | | | |

(2)上記の取り組みの中で最も成果が上がったと思われる取り組みについて、ご紹介ください。

家庭や保護者の意識・行動の変化	
学校からの働きかけの具体的内容	